

令和3年度 第二学期終業式 式 辞

「式辞」

83日間の2学期が、本日で終わります。

何よりも、皆さんと共に 無事2学期を終えられること、とても嬉しく思います。

思えば 今学期は、夏休み中の新型コロナウイルス感染拡大により、いわき市が「まん延防止等重点措置」の対象地域となり、8月中は 午前中3時間授業、給食や部活動もなし という、不安のスタートでした。

とりわけ 部活動においては、活動時間の短縮、9月いっぱい、他校との練習試合や合同練習会もできず、市駅伝競走大会や、陸上・野球の新人戦も 延期になるなど、大きな影響を受けました。

しかし、駅伝大会では、試走がわずか1回しかできなかったにもかかわらず、3年生を中心に、タスキをしっかりとつなぐ、熱き走りを見せ、新人戦での1・2年生の闘いぶりからは、「今度は自分たちが頑張る番だ」という意気込みを、強く感じる事ができました。

そして何と言っても、全校生徒の気持ちが一つとなり、体育館が、歓声と歌声、拍手に包まれた「紅葉祭」本番のステージは勿論ですが、練習も含め、皆さんの

笑顔、そして、仲間と真剣に取り組む姿は、私たち教職員や、当日 見に来られた保護者の方々の心を、感動で満たしてくれました。

さて、明日からは 18日間の冬休みが始まります。

そして、新しい年 2022年も間もなくです。

皆さんは、新しい年を、どのような年にしたいですか？

「1年の計は元旦にあり」とか、「初心忘るべからず」

といった、昔から言われる有名なことばがあります。

まずはこの冬休み、来る新しい年の目標をしっかりと立ててください。そして、大切なのは、できることから すぐに実行することです。動けば、つまづくことも、迷うこともありますが、それを乗り越えたとき、確かな成長を実感できるはずです。この冬休みが、皆さんが 次のステージへステップアップする、その第一歩となることを願っています。

2学期を終えるに当たり、皆さん全員に、心から感謝します。ありがとうございました。

年が明け、第3学期の始業式に、元気に、笑顔で会えることを楽しみに、式辞といたします。

令和3年12月23日

いわき市立上遠野中学校長 西郡 美智広